

令和5年10月吉日

法友倶楽部会員 各位

令和5年度法友倶楽部第1回研修のご案内

～被疑者・被告人から見た望ましい刑事弁護とは～

研修委員会・法曹交流委員会

委員長 本元宏和

拝啓 法友倶楽部会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、令和5年度法友倶楽部第1回研修を下記のとおり開催いたしますので、皆様ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日時 令和5年11月27日(月)午後6時00分～
場所 大阪弁護士会館 1110号室(リアル開催のみ)
講師 諸橋仁智 弁護士(東京弁護士会所属・67期)

<諸橋弁護士のご経歴>

大学受験を目指して予備校に通学中、友人の勧めで覚せい剤に手を出したことをきっかけに、次第に薬物の密売にも関わるようになり、21歳の頃、暴力団の構成員の道へ進みました。

自身も深刻な覚せい剤中毒となり、精神科への措置入院や逮捕を経験。覚せい剤取締法違反被告事件の公判で「司法試験を目指す」と宣言し、努力の末、7年後に司法試験に合格されました。

弁護士登録後は大阪弁護士会に所属していましたが、その後、東京の北千住パブリック法律事務所を経て、本年4月に東京で独立。昨年に元暴力団員や覚せい剤中毒であったことを公表し、本年5月には著書『元ヤクザ弁護士 ヤクザのバッジを外して、弁護士バッジをつけました』を発表されました。

本研修では、諸橋弁護士にこれまでのご自身の経験をお話いただくとともに、被疑者や被告人の立場から見た良い弁護人とは何か、薬物事犯の弁護人や暴力団員の弁護人を務める際の注意点等々のお話を伺う予定です。

当日は、諸橋弁護士に大阪までお越しいただき、リアル開催を予定しています。研修後は懇親会も開催いたします。現在は東京で活躍されている諸橋弁護士にリアルでお話を聞ける貴重な機会ですので、是非多くの方々にご参加いただくと幸いです。

本研修への参加を希望される方は、令和5年11月22日(水)までに、以下の回答書をFAXいただくか、Google フォーム (<https://forms.gle/H3XfYzFae1HQv8KG7>) にてご回答頂きますようお願い申し上げます。

敬 具

回 答 書

(担当者) 入江祥大 宛 (Fax: 072-841-8866 Email: irie@hirakatayell-law.com)

令和5年11月27日の研修に参加します。

懇親会への参加の有無 参加 不参加

お名前 _____ (期)